

# 住民意識アンケート 結果報告

(平成24年4月実施分)

那珂川町が実施している取り組みやサービスに対する住民の皆さま(平成24年3月28日時点で町内にお住まいの18歳以上の人から無作為で2,000人)の満足度や必要度を把握することで、今後のまちづくりに活かしていくことを目的として住民意識アンケートを実施しました。ご回答いただいた皆さま、ご協力ありがとうございました。

皆さまからのご回答を集計しましたので報告します。

調査期間 平成24年4月2日～平成24年4月25日

総配布数 2,000通

回収総数 694通(返戻6通)

回収率 34.7%

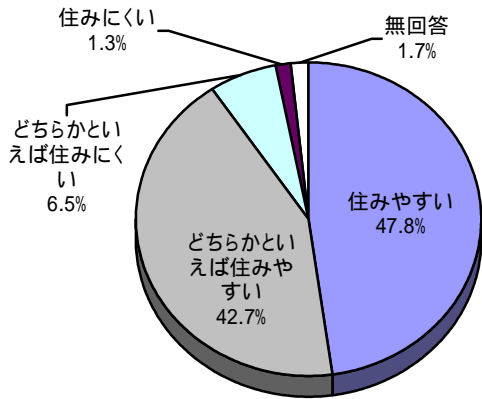
回答者の属性 【性別・年齢別・校別母集団数(18歳以上)及び回収数】

	人口数(人)	割合(%)	回収数	割合(%)
<b>男女別</b>				
男性	18,948	48.1	166	23.9
女性	20,418	51.9	243	35
不明	-	-	285	41.1
合計	39,366	100	694	100
<b>年齢別</b>				
18歳～29歳	6,258	15.9	65	9.4
30歳～39歳	7,837	19.9	127	18.3
40歳～49歳	7,091	18	128	18.4
50歳～59歳	5,919	15	124	17.9
60歳～69歳	6,515	16.5	125	18
70歳以上	5,746	14.6	117	16.9
不明	-	-	8	1.2
合計	39,366	99.9	694	100.1
<b>校別</b>				
南畑校区	1,723	4.4	50	7.2
岩戸校区	4,253	10.8	75	10.8
岩戸北校区	8,341	21.2	106	15.3
片縄校区	6,656	16.9	127	18.3
安德校区	4,051	10.3	137	19.7
安德北校区	8,040	20.4	76	11
安德南校区	6,302	16	72	10.4
不明	-	-	51	7.3
合計	39,366	100	694	100

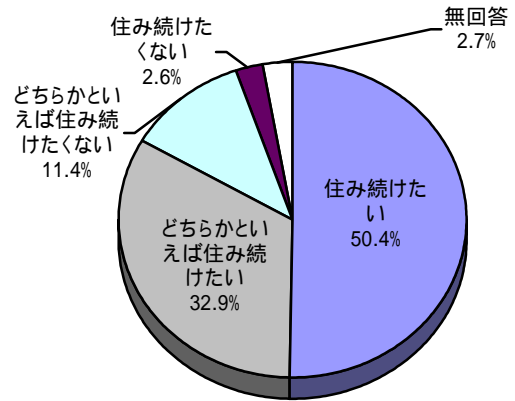
## 集計について

割合については、小数点第2位を四捨五入しているため、合計が必ずしも100%にならない場合があります。また、複数回答の質問は合計が100%になりません。

## 那珂川町は住みやすいですか

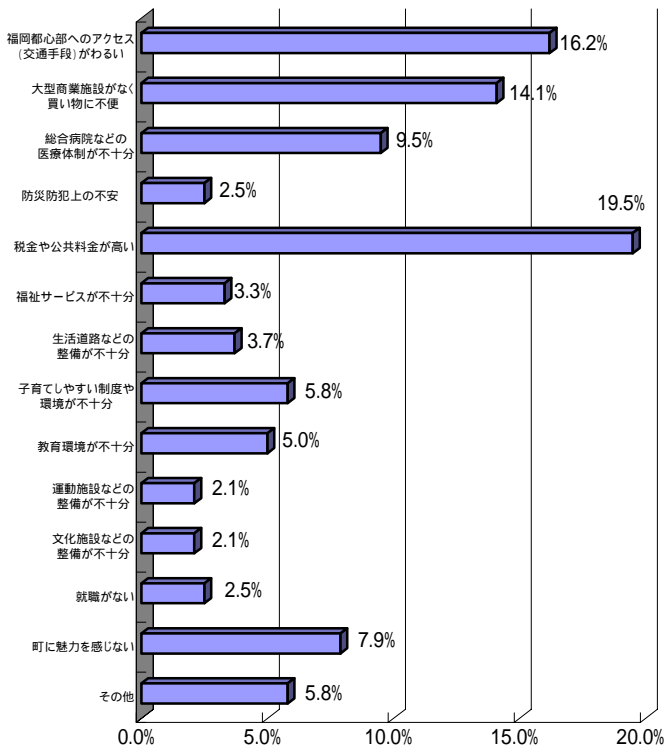


## 那珂川町に住み続けたいと思いますか

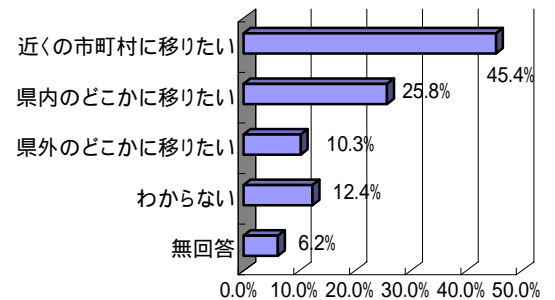


「那珂川町に住み続けたいと思いますか」という質問に対して「どちらかといえば住み続けたくない」「住み続けたくない」と回答された方にお聞きしました。

## その主な理由は何ですか（3 つまで選択可）

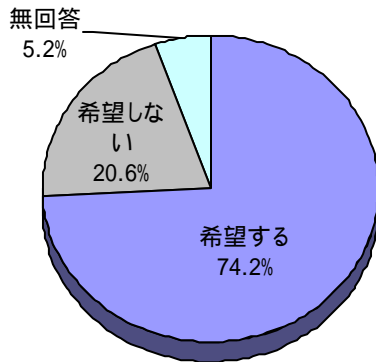


## 移り住むとしたらどこですか



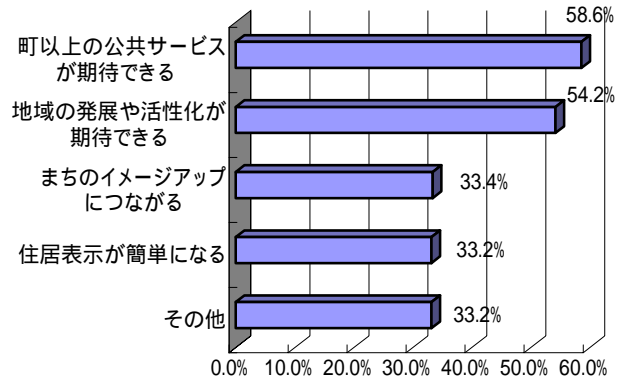
那珂川町では平成27年の国勢調査において人口5万人を達成することにより、町から市への昇格を目指しています。

市への移行についてどう思いますか



市への移行を希望する理由は何ですか  
(複数回答可)

市への移行を希望すると答えた方のうち



那珂川町の22の取り組み(政策)の満足度および必要度についてお聞きしました。各取り組み(政策)の満足度および必要度は、次のとおり計算し点数化(1点から5点)しています。点数が5点に近いほど満足度、必要度が高いこととなります。集計結果については次のページ以降をご覧ください。

【満足度・必要度の計算式】

$$\text{満足度・必要度} = \frac{a \times 5 \text{点} + b \times 4 \text{点} + c \times 3 \text{点} + d \times 2 \text{点} + e \times 1 \text{点}}{\text{有効回答者数}}$$

- a: 「満足」「必要」と回答した人数
- b: 「やや満足」「やや必要」と回答した人数
- c: 「ふつう」と回答した人数
- d: 「やや不満」「あまり必要でない」と回答した人数
- e: 「不満」「必要でない」と回答した人数

有効回答者数・・・「無回答」や「多重記載」を集計から除外した回答者数

# 満足度・必要度 一覧表

調査項目	取得項目(政策)の名称	町の取り組み(アンケートの問い)		満足度		必要度	
		順位	グラフ	順位	グラフ	順位	グラフ
大綱1 自然との共生を図るまちづくり	1 自然環境を保全する	2位	森林の整備や農地の保全、ホタルの保護などに努めています。自然環境は守られていますと感じますか。	2位	3.50	2位	4.30
	2 環境を守る基盤と体制を整備する	1位	ゴミの分別や減量化の取り組みは広がっていますか。	1位	3.57	5位	4.24
	3 地域資源を活かした産業を育成する	22位	農林業、商工業、観光の振興などの取り組みで町の産業は育成されていますか。	12位	2.78	12位	4.00
	4 人権意識を高揚する	9位	研修会やイベント、街頭啓発を行い、人権が尊重されたまちを目指していますが人権意識の高いまちとなっていますか。	21位	3.13	21位	3.60
	5 人権意識を育む	10位	一人ひとりの人権を守るために、公民館での研修会や、学校では人権・同和教育を行っています。人権意識は育ってきていると感じていますか。	22位	3.13	22位	3.53
	6 男女共同参画を推進する	11位	男女の性による差別がなく、お互いが尊重し合えるまちとなっていますか。	20位	3.13	20位	3.63
	7 子どもの個性や長所・学力を伸ばす	15位	学習支援、教育環境の充実、子ども健全育成の支援をしています。学校の教育環境は整ってきていると感じますか。	8位	3.03	8位	4.17
	8 すべての住民に開かれた活動の場をつくる	6位	スポーツができる場や大会の機会、生涯学習や習いごとができる場や発表の機会がありますか。	17位	3.16	17位	3.85
	9 人や郷土を支える心を涵養する	8位	歴史や文化にふれる場の整備、文化・芸術活動の機会の確保など、文化や歴史を感じることでできるまちとなっていますか。	18位	3.14	18位	3.81
	10 まちづくりを支える人材・組織を育成する	17位	住民の自主的なまちづくり活動やNPO・ボランティア団体などの活動を支援していますが、まちづくりを支える人材、組織は育っていると感じますか。	16位	3.02	16位	3.87
大綱3 人と人とのつながり、コミュニティを大切にするまちづくり	11 公共施設を核としたコミュニティを形成する	4位	公民館活動への支援や地域コミュニティはできていると感じますか。	4位	3.21	19位	3.78
	12 安全な生活を確保するための体制をつくる	13位	安全で安心なまちづくりのために、防災・防犯・交通安全対策などを行っていますか、体制づくりは充実していますか。	13位	3.04	6位	4.23
	13 安全に暮らすための基盤を整備する	16位	河川の護岸の補修や改修など、災害防除に取り組んでいます。大雨災害時の対策として安全性は高まっていますか。	16位	3.03	1位	4.40
	14 高齢者が安心して暮らせる環境を整備する	14位	高齢者の見守り、在宅支援、介護予防、生きがい支援は充実していますか。	14位	3.03	4位	4.28
	15 子育て家庭を支える仕組みを充実する	19位	保育所の充実など子育て家庭や働く親への支援、ひとり親への支援など充実していますか。	19位	2.93	7位	4.20
	16 障がい者(児)の暮らしを支える仕組みを充実する	20位	障がい者(児)への日常生活への支援や、社会参加への支援は充実していますか。	20位	2.93	9位	4.15
	17 住民の健やかな暮らしを支援する	12位	地域保健計画の推進、世代に応じた健康づくりや地域福祉は充実していますか。	12位	3.04	11位	4.04
	18 安心で快適な生活基盤を整備する	18位	国・県道や町道の整備、循環バスなど公共交通網を整備しています。生活の利便性はよくなっていますか。	18位	2.98	3位	4.30
	19 快適に暮らすための生活環境を整備する	5位	公共下水道の整備や公園の整備、管理などを行うとともに、道路・河川を整備していますが快適な生活ができていますか。	5位	3.16	10位	4.10
	20 効率的な行政の運営と安定した財源を確保する	21位	行政改革を推進し、計画的な財政運営に努めています。効率的な行政運営ができていますか。	21位	2.87	13位	3.97
大綱5 生活基盤の豊かさを実感できるまちづくり	21 住民ニーズにあったサービスを提供する	7位	窓口サービスの充実を図っています。利用者の利便性は向上していますか。	7位	3.15	14位	3.94
	22 誰もがわかりやすい町政運営を図る	3位	広報紙やホームページでの情報発信、タウンミーティングなどを行っています。町の情報がわかりやすく届いていますか。	3位	3.34	15位	3.92

(注) 「満足度」「必要度」は、点数化の際に小数点第3位を四捨五入した数値を表示しています。

## 満足度順 一覧表

## 必要度順 一覧表

満足度		必要度	
順位	項目	順位	項目
1位	2 環境を守る基盤と体制を整備する	13位	13 安全に暮らすための基盤を整備する
2位	1 自然環境を保全する	2位	1 自然環境を保全する
3位	22 誰もがわかりやすい町政運営を図る	18位	18 安いで快適な生活基盤を整備する
4位	11 公共施設を核としたコミュニティを形成する	14位	14 高齢者が安心して暮らせる環境を整備する
5位	19 快適に暮らすための生活環境を整備する	2位	2 環境を守る基盤と体制を整備する
6位	8 すべての住民に開かれた活動の場をつくる	12位	12 安全な生活を確保するための体制をつくる
7位	21 住民ニーズにあったサービスを提供する	15位	15 子育て家庭を支える仕組みを充実する
8位	9 人や郷土を大切にすることを涵養する	7位	7 子どもの個性や長所・学力を伸ばす
9位	4 人権意識を高揚する	16位	16 障がい者（児）の暮らしを支える仕組みを充実する
10位	5 人権意識を育む	19位	19 快適に暮らすための生活環境を整備する
11位	6 男女共同参画を推進する	17位	17 住民の健やかな暮らしを支援する
12位	17 住民の健やかな暮らしを支援する	3位	3 地域資源を活かした産業を育成する
13位	12 安全な生活を確保するための体制をつくる	20位	20 効率的な行政の運営と安定的な財源を確保する
14位	14 高齢者が安心して暮らせる環境を整備する	21位	21 住民ニーズにあったサービスを提供する
15位	7 子どもの個性や長所・学力を伸ばす	22位	22 誰もがわかりやすい町政運営を図る
16位	13 安全に暮らすための基盤を整備する	10位	10 まちづくりを支える人材・組織を育成する
17位	10 まちづくりを支える人材・組織を育成する	8位	8 すべての住民に開かれた活動の場をつくる
18位	18 安いで快適な生活基盤を整備する	9位	9 人や郷土を大切にすることを涵養する
19位	15 子育て家庭を支える仕組みを充実する	11位	11 公共施設を核としたコミュニティを形成する
20位	16 障がい者（児）の暮らしを支える仕組みを充実する	6位	6 男女共同参画を推進する
21位	20 効率的な行政の運営と安定的な財源を確保する	4位	4 人権意識を高揚する
22位	3 地域資源を活かした産業を育成する	5位	5 人権意識を育む

(注意) 「満足度」「必要度」は、点数化する際に小数点第3位を四捨五入した数値を表示しています。

那珂川町の具体的な取り組み(施策)69 項目のうち、今後の方向性として特に回答割合が高かったものは次のとおりでした

町が特に力を入れていくべき取り組み

具体的な取り組み(施策)
教育環境の充実
災害に対する基盤整備
計画的な財政運営
職員の資質向上
子どもの健全育成

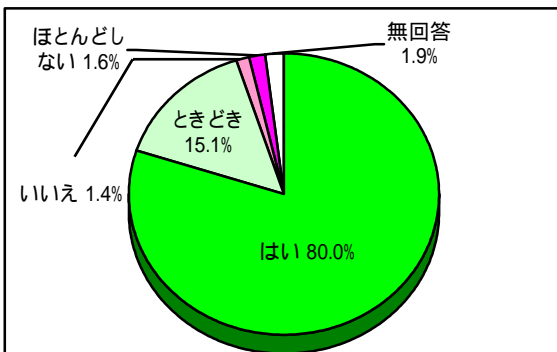
住民と町が協働で力を入れていくべき取り組み

具体的な取り組み(施策)
住民とのコミュニケーション
高齢者の見守り
子どもの健全育成
防犯対策
清潔な生活環境の形成

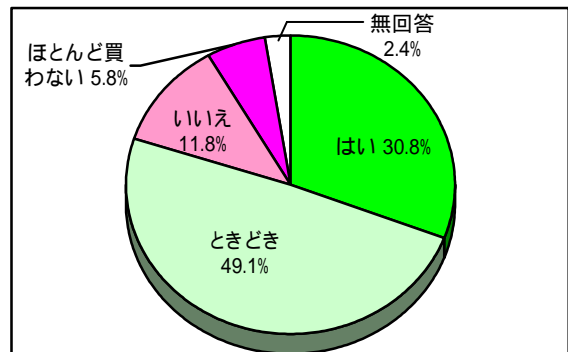
日常生活における事項についての回答は次のとおりでした。

「食」について

1. 食料品などは主に町内で買い物をしますか

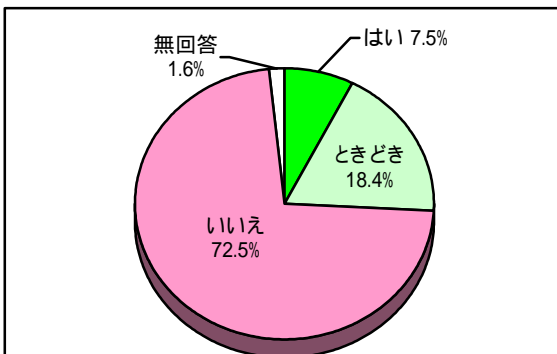


2. 地元産の食料品を買っていますか



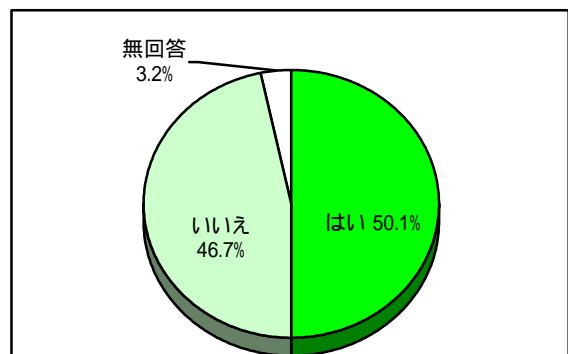
「かわせみ」バスについて

3. 「かわせみ」バスをよく利用しますか



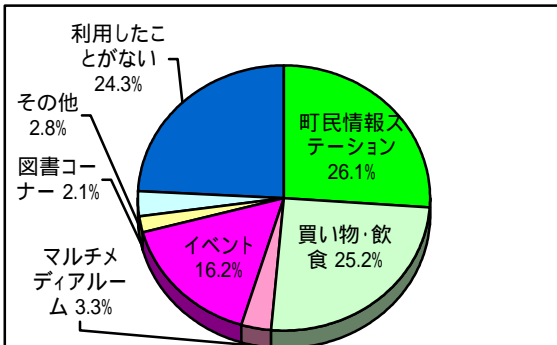
4. 今後かわせみバスを利用したいと思いますか

質問3で「いいえ」の方のうち



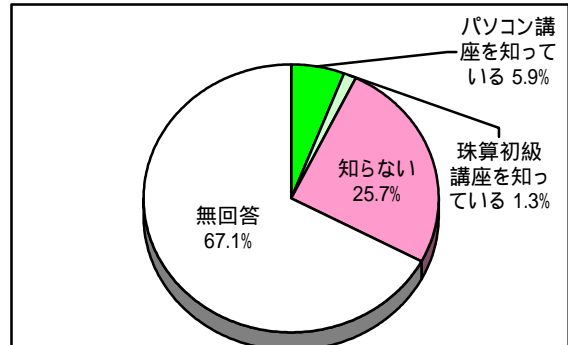
「博多南駅前ビル」について

5. 博多南駅前ビルで利用したことがあるものはなんですか  
(複数回答可)

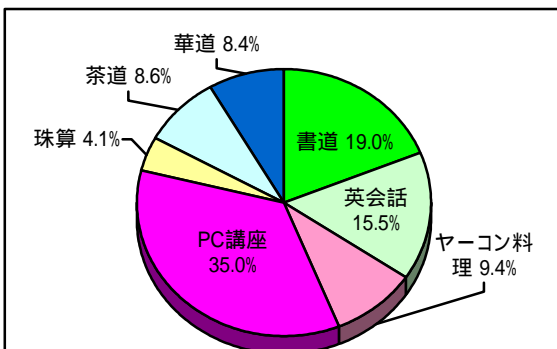


「福岡女子商業高校」について

6. 福岡女子商業高校で住民向け講座を実施していることを知っていますか  
(複数回答可)

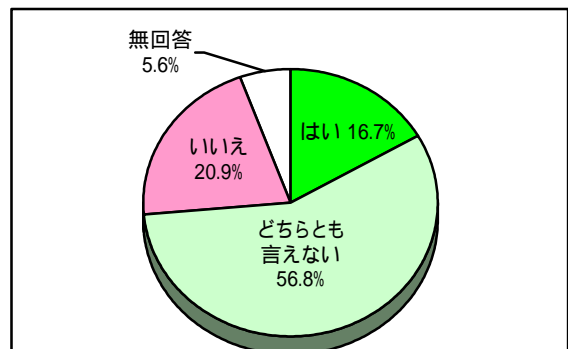


7. 福岡女子商業高校で受講してみたい、または興味がある講座は何ですか  
(複数回答可)

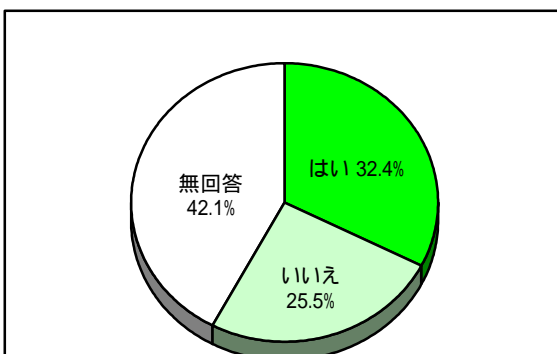


「子育て環境」について

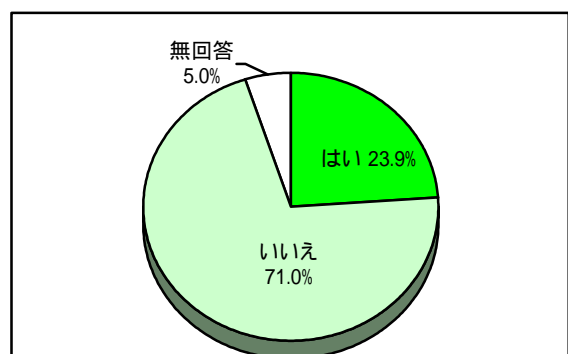
8. 周囲の人や街の環境に子育てを支援する気運や雰囲気を感じたことはありますか



9. 子育て支援センターや保健センターなど町の育児相談の窓口を知っていますか お子さま(18歳未満)がいらっしゃる方のみ

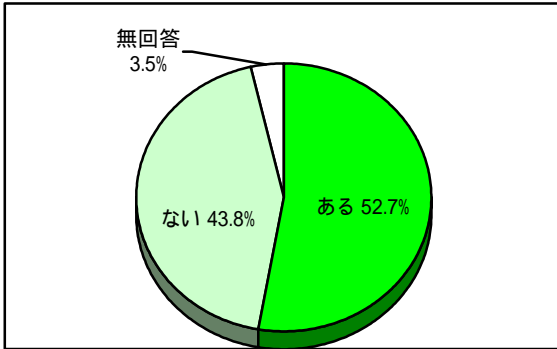


10. 虐待を受けていると思われる児童を発見した時の通報先を知っていますか

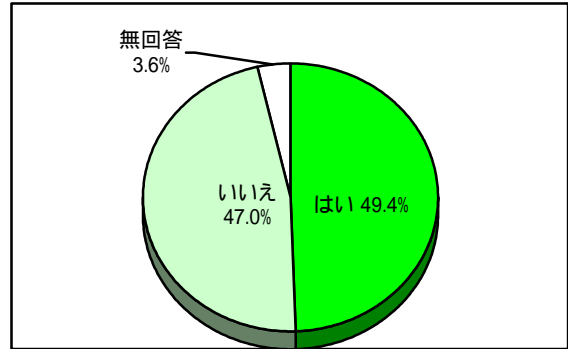


**「地域活動」について**

11. 最近 1 年間に、地域の行事に関わったこと、参加したことがありますか

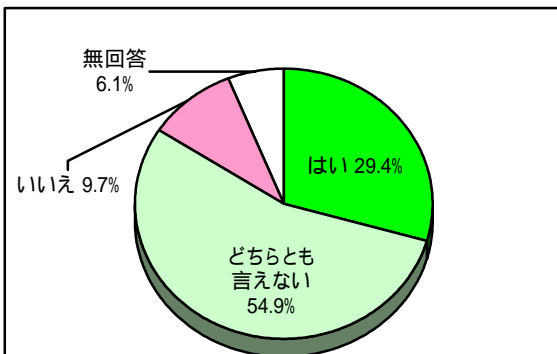


12. 町にボランティア支援センターがあることを知っていますか

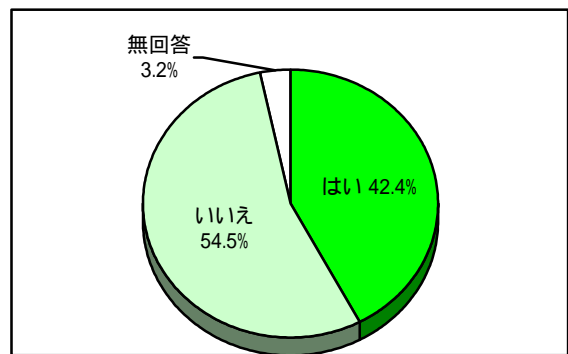


**「文化やスポーツ活動」について**

13. 協働のまちづくりについて興味がありますか

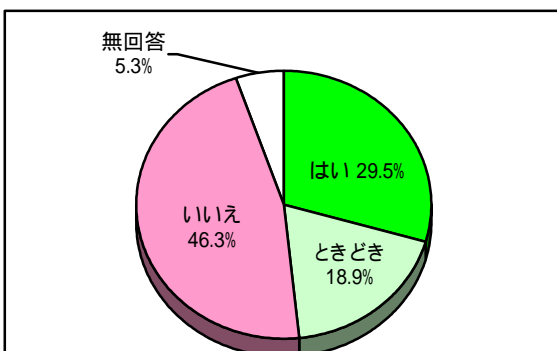


14. 最近 1 年間に文化活動やスポーツをしましたか

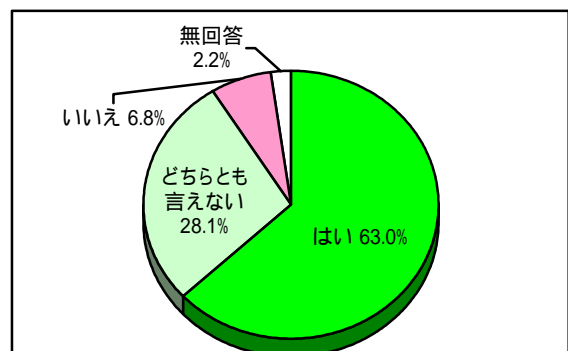


**「健康」について**

15. 文化・スポーツ活動をするとき、町の施設を利用していますか

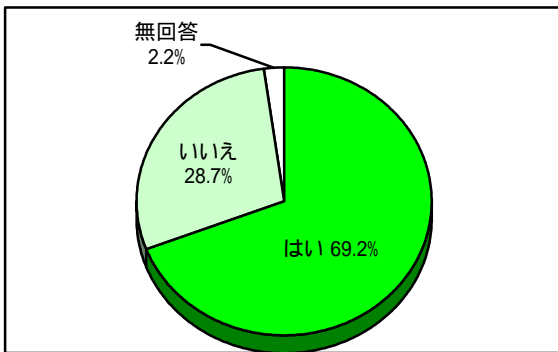


16. 健康づくりのために、運動をしたり、食事に気を配ったりしていますか

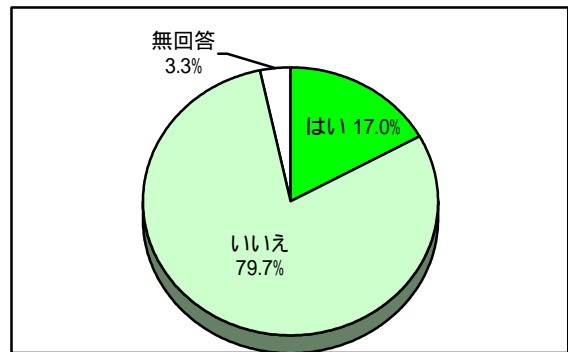




17. 定期的に健康診査を受けていますか

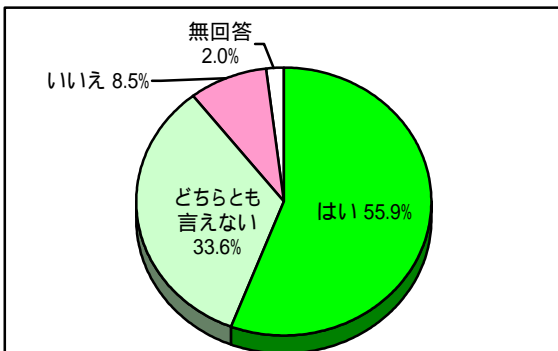


18. マイヘルスプラン（健康行動計画）を知っていますか

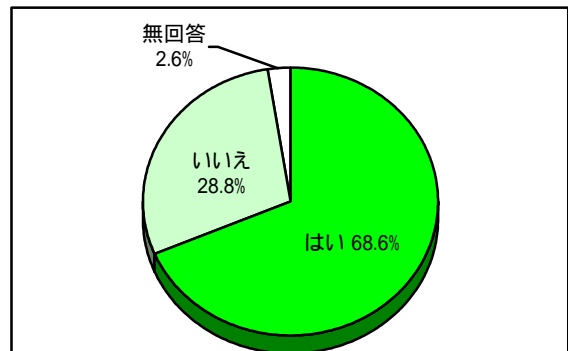


「防災等」について

19. 日常生活の中で、防災を意識していますか

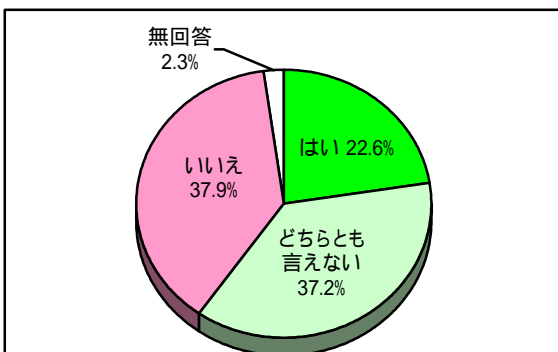


20. 災害時に避難する場所を知っていますか

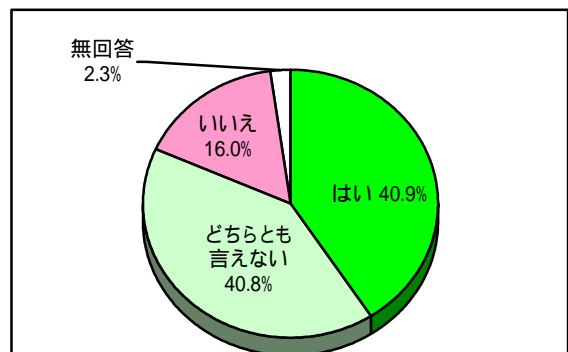


「人権」について

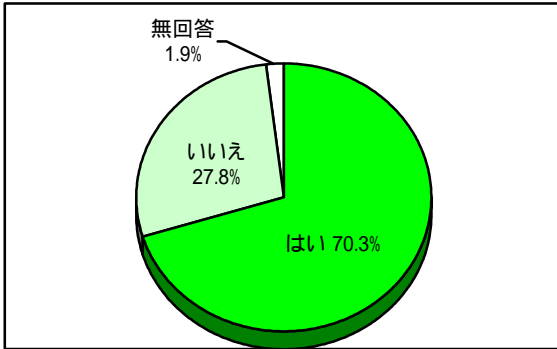
21. 居住周辺の防犯灯は十分だと思いますか



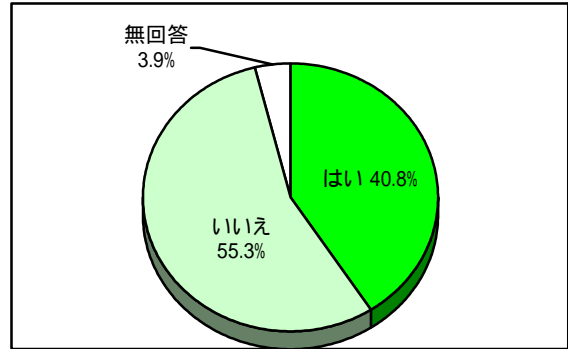
22. 日常生活の中で、人権を意識していますか



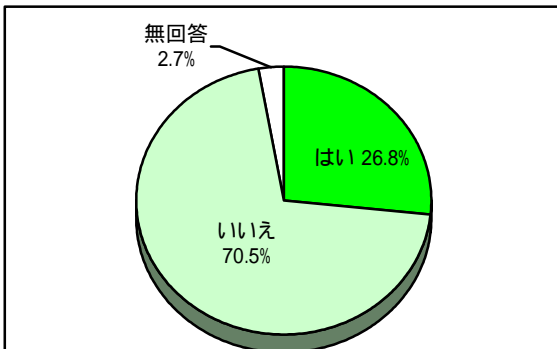
23. 町が発行している人権に関する啓発冊子(人権カレンダー、あしたへ生きる、人権・同和問題特集号)を知っていますか



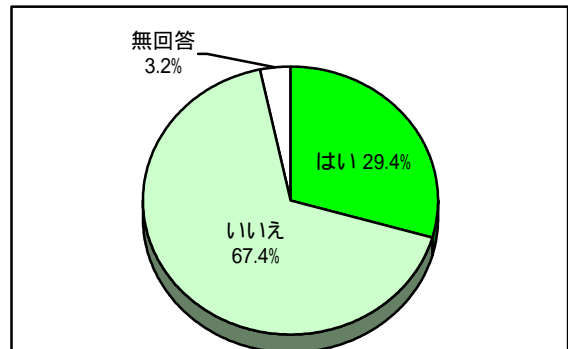
24. 男女共同参画推進条例を知っていますか



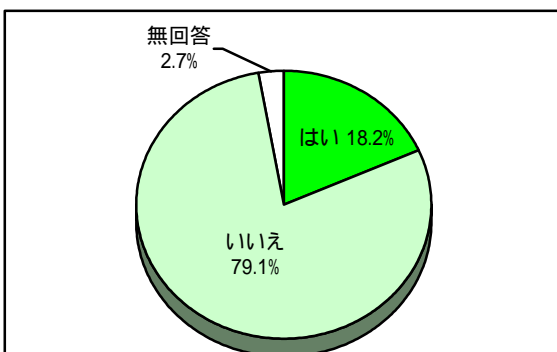
25. ちくし女性ホットライン(筑紫地区4市1町で実施している女性に関する相談事業)を知っていますか



26. 那珂川町は男女共同参画宣言都市というのを知っていますか

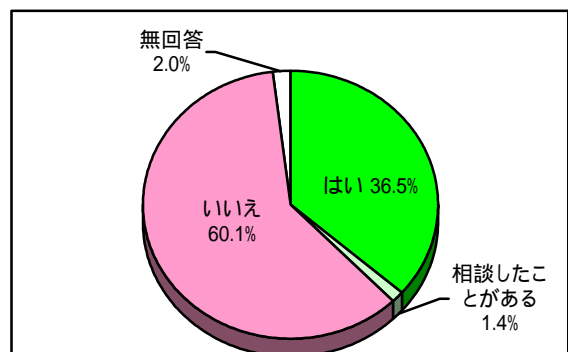


27. 男女共同参画啓発冊子(パートナー21)を知っていますか



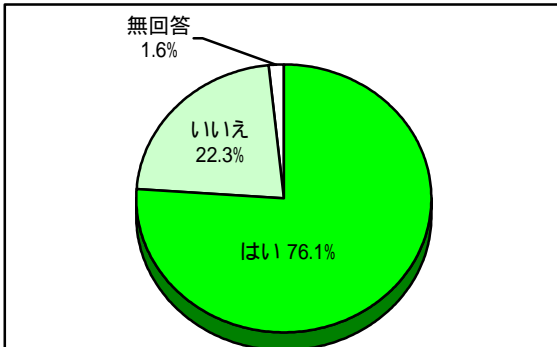
**「高齢者支援」について**

28. 高齢者の相談総合窓口「地域包括支援センター」を知っていますか



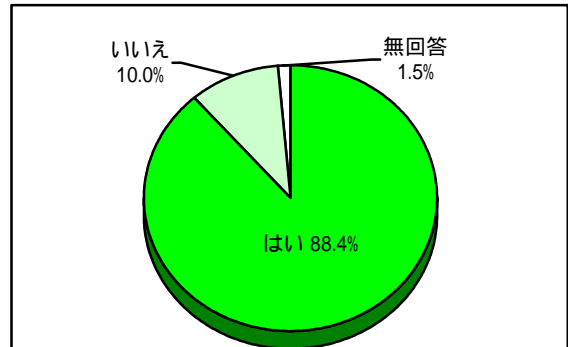
「インターネット環境」について

29. 家庭内にパソコンがありますか



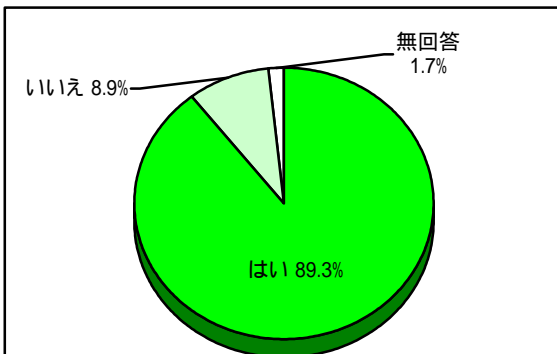
30. パソコンはインターネットに接続していますか

質問29で「はい」の方のうち



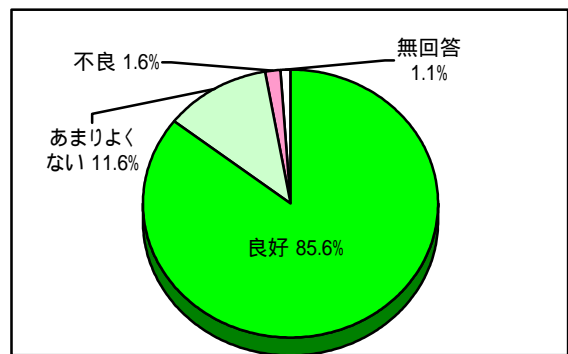
「携帯電話」について

31. 携帯電話を所有していますか



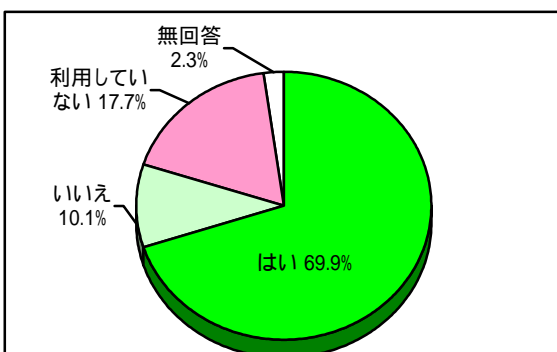
32. 自宅での携帯電話の電波状況について

質問31で「はい」の方のうち

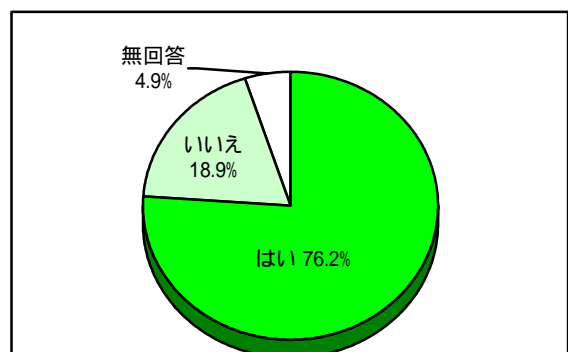


「那珂川町役場」について

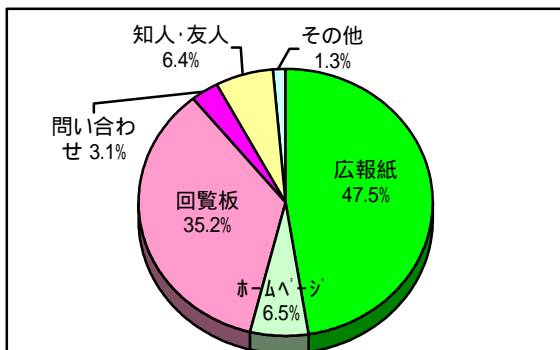
33. 最近1年間で役場を利用したとき職員の対応は良かったですか



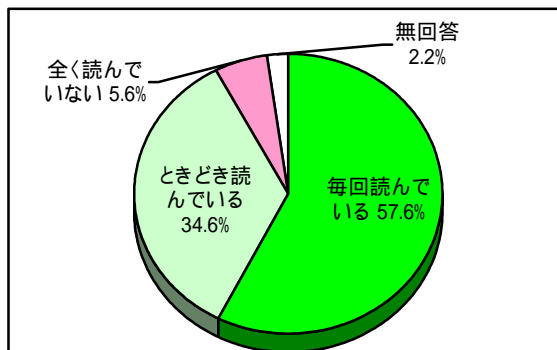
34. 町から届く情報はわかりやすいものとなっていますか



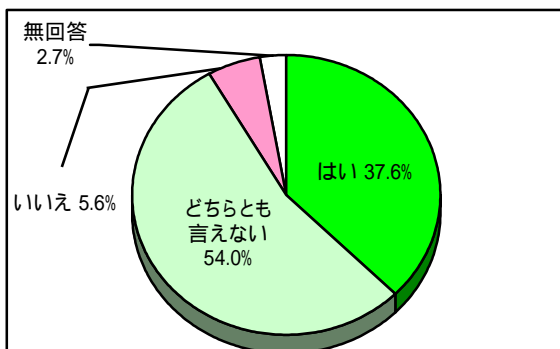
35. 町が行っている取り組みについて、どのような手段で情報を入手していますか（複数回答可）



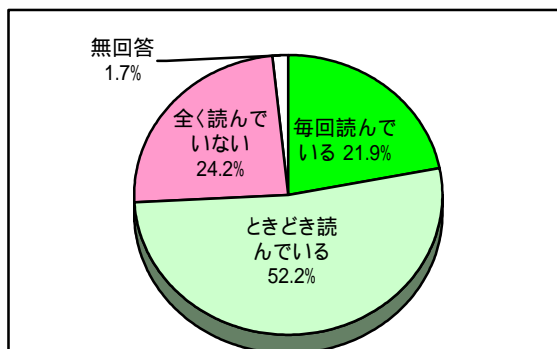
36. 広報なかがわをどのくらい読んでいますか



37. 広報なかがわの掲載内容に満足していますか



38. 議会だよりをどのくらい読んでいますか



那珂川町役場 総務部 経営企画課 経営管理担当  
 電話 953-2211 (内線 225・226)  
 Fax 953-0688  
 E-mail kikaku@town.nakagawa.fukuoka.jp